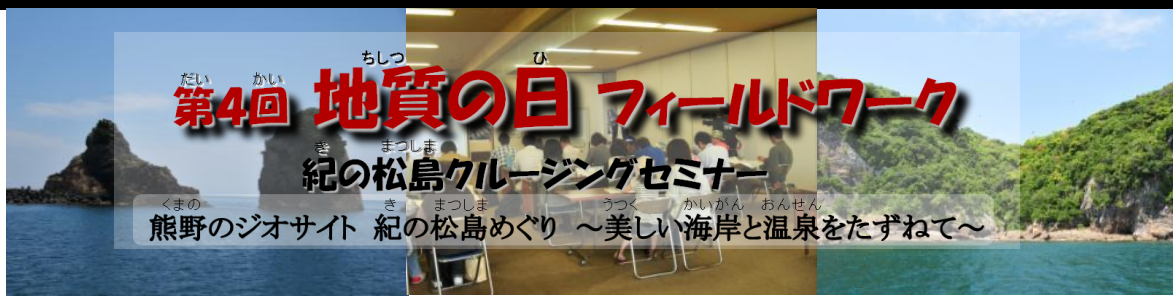


平成23年度自然ふれあい行事開催報告



◎地質の日とは◎



毎年5月10日は「地質の日」。鉱物、温泉、土壌、洞窟など、「地質」は私たちの生活に深く関わっています。そのような地質を身近に感じてもらうために、地質の日は制定されました。地質の日には、本イベントをはじめ、日本各地で様々なイベントが実施されています。

吉野熊野国立公園にはたくさんの珍しい地形・地質があります。熊野自然保護官事務所でも、「地質の日」が制定された3年前から、毎年地質にまつわるイベントを開催し、その魅力をみなさんに紹介しています。

◎活動の様子◎

那智勝浦町にある紀の松島は、美しく入り組んだ海岸線の景色を楽しめたり、温泉で疲れを癒すことができます。しかし、これらの景観がいったいどのようにしてできたのかは、あまり知られていません。

今回のイベントでは、紀の松島をめぐる遊覧船に乗って、紀の松島の謎を探るクルージングセミナーを実施しました！

まずはじめに、後誠介氏（日本地質学会所属）の講義により、熊野地域の地形や地質について学びました。



講義の後、歩いて船に向かいます。

紀の松島以外にも、那智勝浦町はマグロの水揚げなどでも有名です。漁港の賑わいを感じることができます。



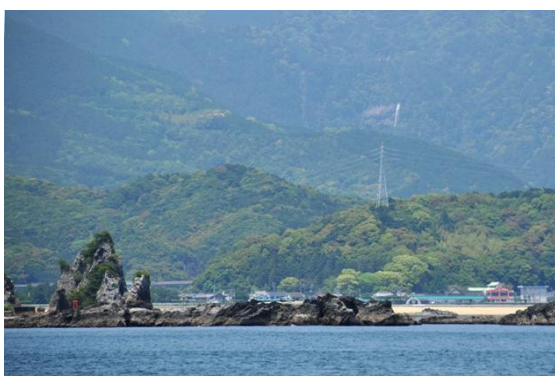
◎活動の様子◎



当日は天気にも恵まれ、絶好の船旅日和です。

岩礁の間を船がすり抜ける様子は、迫力満点！
思わず手に汗握ります。

最近の雨により、水量が増えていたおかげで、遠くには「那智の滝」も見えました！
鉄塔の上に見えているのがわかりますか？



◎参加された皆さんの感想◎



・絶好の天候で大変気持ちよく、勝浦の自然について学ぶことができました
・講義と実践がセットになっていて、大変素晴らしいイベントだと思います。

主催(後援)	近畿地方環境事務所 (地質の日事業推進委員会、日本地質学会、和歌山県、那智勝浦町後援)
参加者	25名